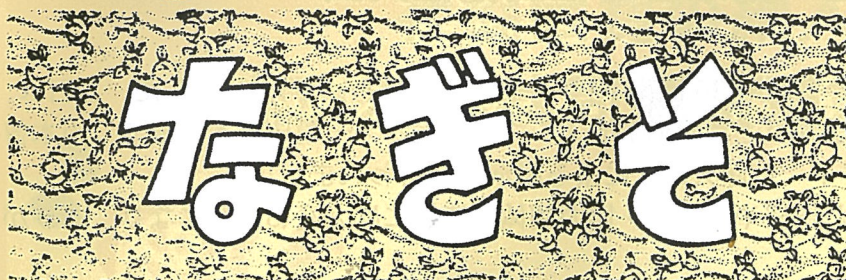




社 協 報



令和7年12月22日

No.97

ふれあいネットワーク

社会福祉法人
南木曽町社会福祉協議会
木曽郡南木曽町田立143-1
TEL 0573-75-5516



第35回 南木曽町社会福祉大会



長瀬英治 会長 挨拶

2000年シドニー五輪カヌー競技代表
安藤 太郎氏による講演会



社協会費の納入と 赤い羽根共同募金運動のお礼



南木曽町社会福祉協議会
南木曽町共同募金委員会

1 社協会費の納入について

社協会費の納入につきましては、皆様大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。

令和 7 年 11 月 20 日現在の状況は、一般会費として、会員数 1,316 名で、1,316,000 円のご協力をいただきました。

また、特別会費と賛助会費につきましても合わせて 200,000 円のご協力をいただいております。

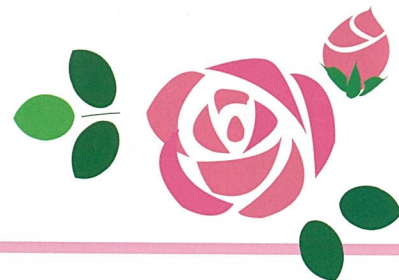
ご協力いただいた会費は、いきいき地域福祉支援事業（敬老会、サロン活動助成）、心配ごと相談、認知症家族の会、広報活動事業などに充てさせていただきます。

2 赤い羽根共同募金運動について

南木曽町共同募金委員会では令和 7 年 10 月から年度末までの間、赤い羽根共同募金運動を展開しています。各区長さんを通じてお願いしている戸別募金、企業・個人事業主様からの募金等で皆様のご協力をいただいております。

今年度の目標額は 1,500,000 円で、11 月 20 日現在での募金額は 735,743 円となっています。

共同募金は一旦、中央募金会へ集約されますが、各市町村募金額の約 75% が各市町村の福祉事業に活用されるよう翌年度配分されますので、会費と同様に地域福祉各事業へ充てさせていただきます。



第 35 回 南木曽町社会福祉大会

11 月 16 日（日）南木曽会館において、「第 35 回南木曽町社会福祉大会」を開催しました。当日は、社会福祉事業に尽力された皆様への表彰式と、2000 年シドニー五輪カヌー競技日本代表で、南木曽町田立のホテル Zenagi のツアーガイド 安藤太郎氏による講演会が行われました。

当日、会場へ足を運んでいただいた皆様や、協賛・協力団体の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

表 彰

各表彰を受けられた方々を紹介いたします（敬称略・順不同）。

- 社会福祉事業功労表彰（社会活動全般にわたり顕著な功労があった方）
小幡 富穂 様（前心配ごと相談員）
- 社会福祉事業善行表彰（社会福祉事業に特別な協力があった方）
岡田 早苗 様



講演会

「南木曽の自然と文化が育む未来」

講師 / 安藤 太郎氏 2000 年シドニー五輪カヌー競技日本代表
田立 zenagi ツアーガイド

競技生活の中で日本代表選手やコーチとして、40 カ国、五大大陸を制覇し、中でもオーストラリアのリエンツで開催されるドロミテマンレースをきっかけに町が返り咲いたストーリーが面白かった経験から、アウトドアで町を元気にしたいと思い活動を始めたという安藤さん。迫力ある映像とディスカッションを取り入れた講演でした。田立下切でホテル zenagi を始めた理由や、外から感じた南木曽町の魅力をお話いただき、南木曽町にしかない固有の世界に誇れるものって何がある？という問いかけに会場からは、妻籠宿、田立の滝、柿其溪谷、お祭り、水がきれい、それにより出来るお米も美味しいなど沢山の意見がでました。改めて南木曽町の魅力を共感し、我が町を誇りに思う方も多かったのではないのでしょうか。

一方で 30 年後の南木曽町を想像し、どんなに誇れる町でも人が住み着くようになるには？と問いかけ、ご自身の経験から教育の質と安心、仕事の多様性・柔軟な働き方、医療交通の整備等の課題を挙げられました。

南木曽の未来を前向きに考える良い機会になったという感想が多く寄せられました。



フードドライブへのご協力ありがとうございました

社会福祉大会の際には、多くの皆様より温かいご支援をいただきありがとうございました。ご支援いただきました食糧は、まいさぽ木曽（大桑村民体育館内）を通じて、生活困窮により食糧が不足している郡内の方へ届けられます。



居宅介護支援事業 ～介護者の集い～

クリスマスリース作り

今年度シリーズ第2回目の介護者の集いを、11月27日（火）に南木曽会館で開催しました。今回は「フラワーショップまつした」の上田佳代さんを講師にお迎えし、クリスマスツリー作りを行いました。初めてリース作りに挑戦する人も多かったですが、皆さんの腕前は素晴らしく、思い思いのデザインに仕立てていました。会話も弾み、終始楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

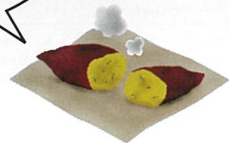


ひだまり工房 ～お出かけレクリエーション～

9月25日（木）飯田にレクリエーションに出かけました。お昼は焼肉を食べ、アピタでそれぞれ好きな物を選んで買い物を楽しみました。「みんなで出かけるのは楽しい!!」「また行きたい!!」と大満足で、思い出がまた一つ増えました。



焼き芋販売
始めます!



12月中旬頃より焼き芋販売を始めます。なお、仕入れの都合上予約販売が基本となります。お手数をおかけしますが、前週の金曜日までに電話予約をお願いします。

☎ 0573-75-5223 (9:00～17:00)

※配達についてはご相談ください。

ヘルパーステーション

お礼

皆さんからご寄付いただいたスーパーのビニール袋やタオルは利用者様宅訪問時に、有効に使用させていただいており、とても助かっています。ありがとうございます。



お願い



妻籠宿場内をヘルパー車が通行する場面が多くあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

デイサービスセンター

敬老行事

9月16日、ボランティアの原信之さんに津軽三味線、篠笛、銭太鼓、笠踊り、和太鼓と多彩な演目をご披露いただきました。皆さんの笑顔がいっぱいのあっという間の1時間でした!



小学生との交流を楽しみました

11月17日、18日に南木曽小学校の1年生と2年生が来所し、利用者様と交流しました。

17日は、2年生18名が鍵盤ハーモニカの演奏を、18日には、1年生18名が合唱を披露してくれました。利用者様との交流は睨めっこやあっち向いてホイ!をおこない笑顔と笑い声が溢れていました。



2年生の鍵盤ハーモニカ演奏



あっち向いてホイ!



にらめっこしましょ、

あっぷっぷ!

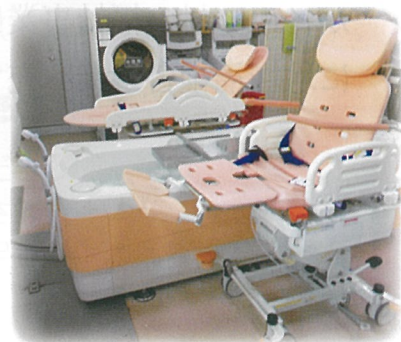


壁面ギャラリー

利用者様と季節に合わせた飾りを制作しています。



特殊浴槽が 新しくなりました!



サロン情報交換会開催

10月30日(木)南木曽会館にて、サロン情報交換会を開催しました。出張講師として登録してくださっている方々に日頃の活動を披露していただき、会場内に物作り講師の作品を多数展示させていただきました。各サロンの参加者の皆さん、サロンに関心のある方など64名の方にご参加いただき、皆さんで体を動かして交流したり、楽しい歌や踊り、篠笛やバイオリン、オカリナの音色の美しさに魅了されました。音に合わせて口ずさむ姿も垣間見え楽しいひと時となりました。



地域生活支え合い「なぎそ・おたすけ隊」

7月24日(木)おたすけ隊の全体会議を開催し、令和6年度の実績報告と今後の活動計画などを話し合いました。全体会終了後、木曽福島上の段で焙煎珈琲豆店を営んでいる珈琲工舎山懐店主の佐藤 智史さんに美味しいコーヒーを淹れていただき、協力会員同士で日頃の活動の様子などを気軽に話し合いながら交流していただきました。“自宅美味しいコーヒーを淹れるコツを教えてもらえたり、浅煎りと深煎りの飲み比べも楽しめて、リフレッシュできた”という感想をいただきました。



担い手研修会開催しました

今年度も8月から10月にかけて「なぎそ・おたすけ隊」の担い手研修会を開催し、全5日間の日程で10名の方に受講していただきました。今年度は第2回目「コミュニケーション技術を身につけよう」と3回目の「認知症のいろは」の講座は、フォローアップ研修も兼ねて開催し、現協力会員にもたくさん参加していただきました。

担い手研修会終了後、早速協力会員に登録いただき活動していただいています。



認知症講演会 ～認知症になってからも自分らしく暮らせる地域へ～ (一足先に認知症になった私が、今体験している事、伝えたい事)

9月21日(日)南木曽会館において認知症本人大使「希望大使」オレンジサロン hinata bocca 代表 春原 治子さん、パートナー 櫻井 記子さん(社会福祉法人ジェイエー長野会ローマン上田看護師)をお迎えし講演会を開催しました。当日は認知症当事者の声ということで多くの方に参加いただき、認知症への関心を高め、他人事ではなく「自分事」として考える良い機会となりました。参加者からは新しい認知症観についての話、地域の方が認知症を正しく理解することの大切さ、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせると思える気持ちを学ぶことができたなどの感想が寄せられました。



ボランティアカフェ

7月1日(火)木曽消防署南分署長 土生都正和氏を講師にお迎えし、『知っておきたい、地震への備え』と題し、防災講座を開催しました。南海トラフ地震への備えや家庭でできる身近な防災対策を分かりやすくご講義いただきました。参加者からは「分かっているようで知らない内容だったので勉強になった」「対策についてはつい後回しにしているので検討しなければと思った」「災害時について普段はあまり考えていないが、しっかり考えるきっかけになった」などの感想をいただきました。



介護予防サポーター研修会

9月4日(木)から25日(木)にかけて7分館を会場に、町主催の地域巡回リハビリテーションと共催で開催しました。木曽病院リハビリテーション技術科の先生を講師にお招きし、自宅やサロンで実施できる体操や認知症予防のための簡単なレクリエーションなどを教えていただきました。どの会場の参加者も楽しく体を動かし、大事なことは少しずつでも毎日続けることだね!と口を揃えていました。



ほっとカフェ

5 月から町内 7 カ所で開催しています。とても賑やかでお喋りが盛り上がっています。

子供から大人までどなたでもどの会場でもご自由に参加できる集いの場ですので、お気楽にお立ち寄りください。季節のおやつや飲み物もご用意してお待ちしています！



なぎそ・おたすけ隊 / 雪かき隊を大！募集します。



なぎそ・おたすけ隊とは住民同士の助け合いの活動です。

『雪かき隊』として 12 月～3 月の間、活動していただける方を募集します。活動場所は利用会員として登録をいただいている方の玄関から生活道路までの通路と生活に必要な範囲になります。

★お申込み・お問い合わせは社協までご連絡ください。

社協正職員、パート職員募集！

看護師、介護士、福祉活動専門員、調理師、送迎運転手を募集しています。

南木曾町の地域福祉を共に支えていきませんか？詳しくは社協までご連絡ください。

傾聴ボランティアさんをご紹介します

外出する機会が少なく人とお話する機会が減っている方、話し相手がほしい方のご自宅や施設を訪問し、気持ちに寄り添って耳を傾けお話を聴いてくださいます。利用してみたい方、一緒に活動してみたい方は社協へお問い合わせください。



月 1 回の定例会の様子

定期的な研修会に参加したり、利用者さんの様子をお互い報告しあい、アドバイスしあう姿からはボランティア活動への熱意が伝わってきます。

あたたかなご厚志ありがとうございます
令和 7 年 7 月～令和 7 年 11 月受付分（敬称略）

寄付金

伊藤一成 木曾建設労働組合南木曾支部

寄付品

酒井靖子 北原港
前澤明彦 吉村正義
齋藤初美 はんだ屋サロン

南木曾小学校 P T A

角野千津子

古井田鶴子

故上本昭夫様の親族



給食配達ボランティアさんを 大募集しています！！



調理困難な 1 人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯に対し栄養バランスの摂れたお弁当を提供するサービスを行っています。町内どこでも配達可能な方を募集しています。ご協力いただける方は、社協までご連絡ください。

- ・月曜日～土曜日(11 時頃～12 時頃)
- ・1 日お 1 人 3 件～6 件の配達
- ・月 3～5 回（ご都合に合わせて組ませていただきます）